

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	J's ワーク駒ヶ根	事業所番号	2011000219
住 所	長野県駒ヶ根市中央8-12	管理者名	林 駿佑
電話番号	0265-98-0102	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要	
＜活動内容＞ 活動場所：銀座商店街 活動日程：6月15日、7月13日、7月27日、9月29日等 実施した生産活動・施設外就労の概要 能登応援イベント、地域祭り、ハーフマラソン大会、縁日等 利用者数：8名	＜活動の様子＞  地域の方と一体となって能登を支援  夏まつりには、大勢の子どもたちも参加  市内ハーフマラソンでは、会員が主導でチームを結成 卒業生や、会員さん、職員なども参加
＜目的＞ 市民とともに、能登の復興のためのイベントを行い、能登半島沖地震後の能登の現状を知るとともに、応援をすることを目的に実施。子どもの遊び場の提供や、賑わいを創出することが出来た。就労にとっては、精算活動の場だけでなく、交流の機会にもなった。	
＜成果＞ 能登の現状を、地域の方とともに考える機会となった。 縁日においては、毎月開催されており、地域の方、特に子ども達に、就労支援施設を知ってもらおう場となった。 その場に応じた対応をしなければならないときには、対応が難しい利用者や、人混みが苦手な利用者もいる。	

連携先の企業等の意見または評価			
・毎月実施される縁日に関しては、定例の物だけでなく、新企画を織り交ぜることで、来場者がまた来たいと思えるようなイベントにしていきたい ・それぞれの仕事がある中での企画、運営となることから、今後は実行委員会のようなものの立ち上げが必要			
連携先企業名	すくすく縁日、こまがねアルプスマルシェ等	担当者名	友野 千絵

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	J's ワーク駒ヶ根	事業所番号	2011000219
住 所	長野県駒ヶ根市中央8-12	管理者名	林 駿佑
電話番号	0265-98-8658	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
＜活動内容＞ 活動場所：ゴッチャ！ウェルネス駒ヶ根 実施日程：1月21日（火）13:30～ 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 障害者就労・生活センターの説明、仕事のやりがい、余暇の過ごし方、一般就労に向けて取り組めたらいいこと等 利用者数：3名	＜活動の様子＞ 
＜目的＞ 現在、継続年数3年目の利用者さんも7名在籍しております。就労サービスの継続も十分必要な事ですが、一般就労に向けて準備する事や、全国に渡って行っている就労継続支援の利用者さん同士の意見交換を行う。	
＜成果＞ 実施した結果：J'sワーク駒ヶ根からは3名の参加者。 得られた成果：メモを取り就活の意欲になった。 課題点：zoom研修としたため対面式より緊張感が無かった。受ける形の講座であったため意見交換の時間が少なかった。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
・積極的に発言をされる方も複数名おり、皆様、真剣に話を聞いて下さった印象がありました ・こちらが話をする時間が多かったため、グループワークや個人ワークをもう少し入れることができたならより有意義な時間になったかと思います。（こちらの反省です） ・一般就労を目指したい意向の方、今はA型で力をつけることを目標に取り組まれている方など皆様がそれぞれの目標に向かって取り組まれていると思います。今回、お話をさせて頂いた内容を踏まえて、お一人おひとりがより職場で輝くきっかけになればと思っております	
連携先企業（担当者）	社会福祉法人金沢市社会福祉協議会 金沢障害者就業・生活支援センター永岡 和徳 様

利用者からの意見・評価
・他の拠点に自身と同じくアパレル関係を目指している利用者さんがおり、意見が聞けて良かった、他の利用者さんに関わることが無いので意見や思っていることを聞く機会となり参考になったとのこと。 ・メモもしっかりとれました。意見も言えて良かったです。

事業所名	J'sワーク駒ヶ根	事業所番号	2011000219
住 所	長野県駒ヶ根市中央8-12	管理者名	林 駿佑
電話番号	0265-98-0102	対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

155点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,068	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,471	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.8	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,146,446	円	利用者に支払った賃金総額	12,101,038	円	収支	45,408	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前々年度（ 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,117,057	円	利用者に支払った賃金総額	13,063,370	円	収支	53,687	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度（ 6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,352,000	円	利用者に支払った賃金総額	12,218,226	円	収支	133,774	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に☑をつけること）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☑
------------------------------	---

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☑
------------------------	---

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☑
-------------------------------	---

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☑
-------------------------	---

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☑
---------------------	---

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☑
----------------------	---

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☑
-------------------------------	---

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☑
-----------------------	---

（Ⅳ） 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組ありと選択とした場合に☑をつけるとともに、具体的な内容について記載すること）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☑
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☑
※研修名：虐待について	
研修講師：佛子園 速水健二 氏	
実施日・受講者数 1月 23日 10人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している又は他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☑
※商談会等名：第2回駒ヶ根市異業種間ニーズマッチング交流会	
主催者名：駒ヶ根市	
日時 3月 5日 14-16時	
内容 希望者からのプレゼン、マッチングブース出展、意見交換	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☑
◎当該人事評価制度を周知している	☑
人事評価制度の制定日 平 年 4月 1日	
人事評価制度の対象職員数 4名	
うち昇給・昇格を行った者 2名	
当該人事評価制度の周知方法	
規程集により周知	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	
◎当該ピアサポーターは障害者ピアサポート研修を受講している	
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ） 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。